

開催報告

Vol.7「ワクワクする図書館ってなんだろう？」

開催日：令和3年10月30日（土）13：00～14：30

会場：別府市美術館

参加人数：リアル会場47人、後日youtubeにて配信

アンケート回収：13件(アンケート回収率27.6%)

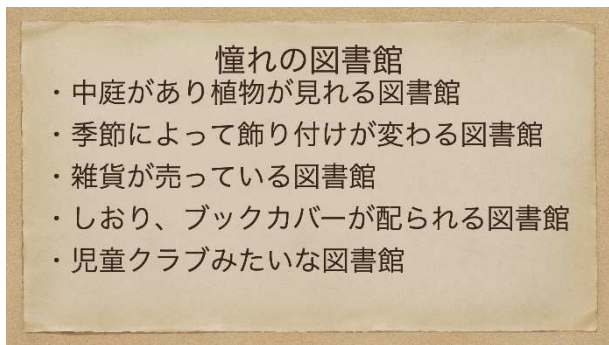
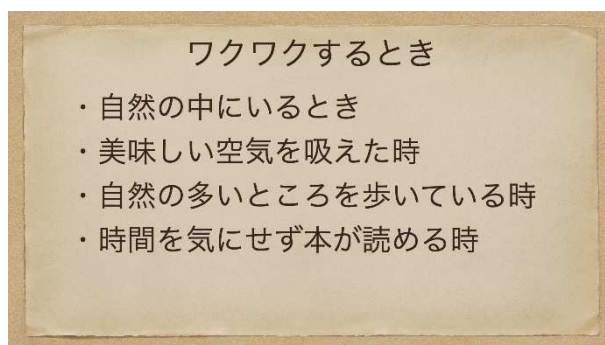
1 プレゼンテーション

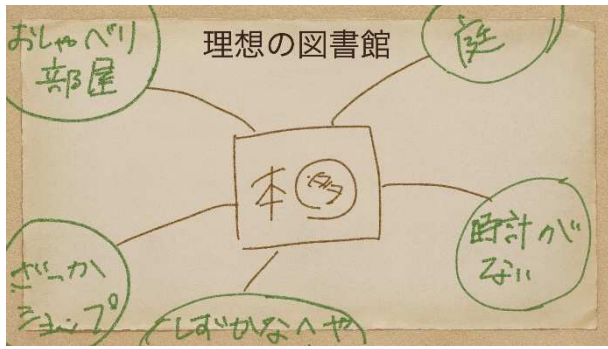
午前中に開催されたこどもワークショップ（次章）では、子どもたちと一緒にワクワクする図書館のカタチを描くワークショップを行った。引き続き午後からオープンプラットフォーム会議を開催し、子どもたちが描いた図書館のアイデアを発表し、ファシリテーターや学校図書館司書、会場に参加した参加者らとともに実現するための方法をディスカッションした。

子どもたちにとって、本を読むだけではなく、学校や家庭以外の安心して過ごせる居場所「サードプレイス」としての図書館とはどんなところか、それはどうすれば実現できるか、ディスカッションした。

プレゼンター①：チーム1

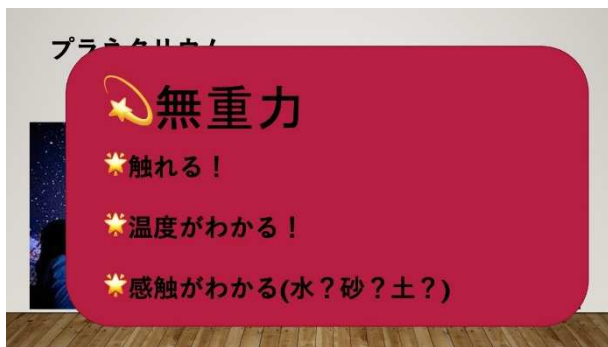
公園の中に建つ図書館という立地を活かしながら、自然のなかで本が読める図書館の提案。図書館を中心に、おしゃべりできる場、静かな場、雑貨屋など多様な機能が散りばめられている空間のイメージも提案されている。





プレゼンター②：チーム2

夢の図書館というコンセプトで、プラネタリウムや足湯、泊まれる図書館などユニークなアイデアもありつつ、屋根裏や子ども専用の部屋やリラックスしながら読める椅子など、具体的な空間のイメージも提案されている。



特徴③泊まれる！

- ・ コンシェルジュ(なんでも屋さん)(おすすめの本とか)
- ・ 宿泊者しか入れない部屋



その他いろいろ

- ・ 本を開いたらゲーム(ミッション)が始まる
- ・ イラストが3Dの本がある
- ・ 壁と床から本が出てくる



プレゼンター③：チーム3

体験できるというコンセプトで、VR ゲームや物語に登場するメニューを食べられるカフェ、文房具屋や足湯など五感で楽しめる図書館を提案した。本を介して得られる体験やシーンがイメージされている。

体験できる図書館



物語にあった食べ物が食べられます



本を読みながら足湯に入れます

2 ディスカッション

登壇者：高部 春菜 氏（みんなの教室）

小田原 啓太 氏（アソビLAB）

佐脇 花 氏（立命館アジア太平洋大学 学生）

学校図書館司書 2名

馬場 正尊 氏（株式会社オープン・エー 代表取締役）



子どもたちのアイデア発表を受けて、どうしたらこの図書館が実現できるか、また子どもたちが行きたくなる図書館になるかをディスカッションした。子どもたちのアイデアは、これまでの図書館の概念や大人の発想をはるかに超えた魅力的なアイデアであった。

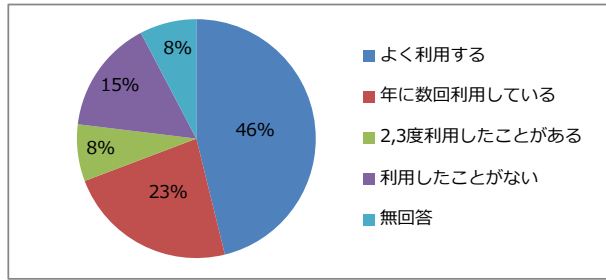
多様な人々の居場所になる、様々な過ごし方ができる場としての図書館の様々な可能性が示された。大人たちにとっては、子どもたちのアイデアを通して可能性を発見し、実感したプログラムであり、こうした話し合いが新図書館でも常に行われていることが望まれる。

別府市新図書館整備事業 オープンプラットフォーム会議vol.7 アンケート

n=13

1. 現在、別府市の図書館を利用していますか？

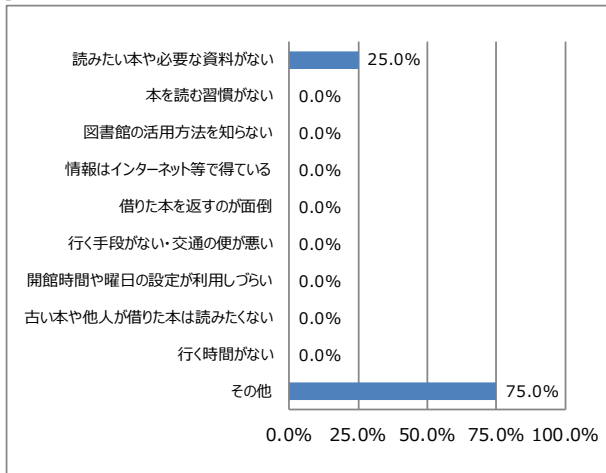
項目	回答数	%
よく利用する	6	46.2%
年に数回利用している	3	23.1%
2,3度利用したことがある	1	7.7%
利用したことがない	2	15.4%
無回答	1	7.7%
小計	13	92.3%



- ・「よく利用する」が4割以上を占めた
- ・普段から図書館を利用する人が参加している

2.【上記の質問で「2,3度利用したことがある」「利用したことがない」と答えた方】
回答の理由を教えてください。

項目	回答数	%
読みたい本や必要な資料がない	1	25.0%
本を読む習慣がない	0	0.0%
図書館の活用方法を知らない	0	0.0%
情報はインターネット等で得ている	0	0.0%
借りた本を返すのが面倒	0	0.0%
行く手段がない・交通の便が悪い	0	0.0%
開館時間や曜日の設定が利用しづらい	0	0.0%
古い本や他人が借りた本は読みたくない	0	0.0%
行く時間がない	0	0.0%
その他	3	75.0%
小計	4	100.0%



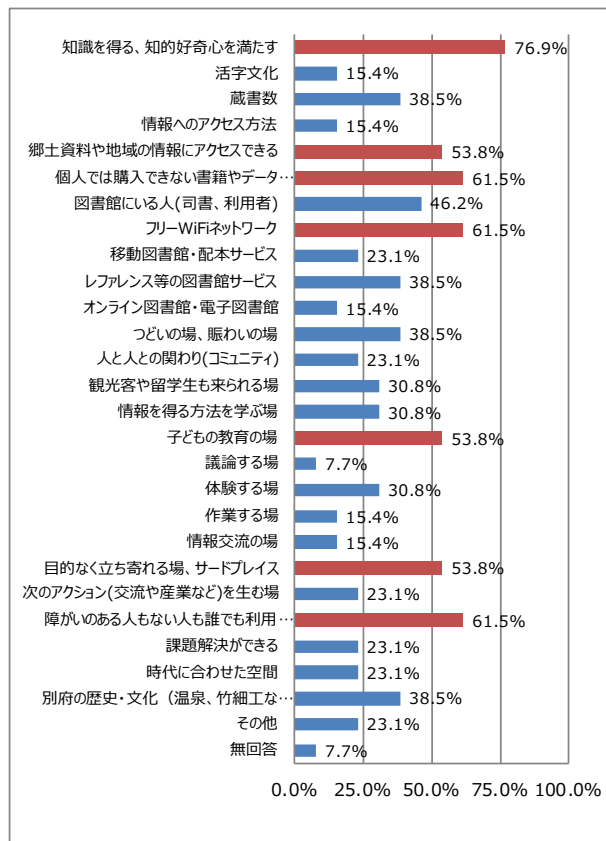
<その他>

- ・隣の市に住んでいるので自分の市の図書館にない本を借りに来たことがある
- ・大分市民なので、県立図書館、大分市立図書館を利用している
- ・大学の図書館をよく利用しているため、別府市の図書館まで行かない。

- ・市外の人が別府市の図書館を利用していないという回答がほとんどであった

3. あなたが新しい時代に図書館に求めるものは何ですか。(複数回答可)

項目	回答数	%
知識を得る、知的好奇心を満たす	10	76.9%
活字文化	2	15.4%
蔵書数	5	38.5%
情報へのアクセス方法	2	15.4%
郷土資料や地域の情報にアクセスできる	7	53.8%
個人では購入できない書籍やデータベース	8	61.5%
図書館にいる人(司書、利用者)	6	46.2%
フリーWiFiネットワーク	8	61.5%
移動図書館・配本サービス	3	23.1%
レファレンス等の図書館サービス	5	38.5%
オンライン図書館・電子図書館	2	15.4%
つどいの場、賑わいの場	5	38.5%
人と人との関わり(コミュニティ)	3	23.1%
観光客や留学生も来られる場	4	30.8%
情報を得る方法を学ぶ場	4	30.8%
子どもの教育の場	7	53.8%
議論する場	1	7.7%
体験する場	4	30.8%
作業する場	2	15.4%
情報交流の場	2	15.4%
目的なく立ち寄れる場、サードプレイス	7	53.8%
次のアクション(交流や産業など)を生む場	3	23.1%
障がいのある人もない人も誰でも利用できる	8	61.5%
課題解決ができる	3	23.1%
時代に合わせた空間	3	23.1%
別府の歴史・文化(温泉、竹細工など)がわかる	5	38.5%
その他	3	23.1%
無回答	1	7.7%
回答者数	13	



<その他>

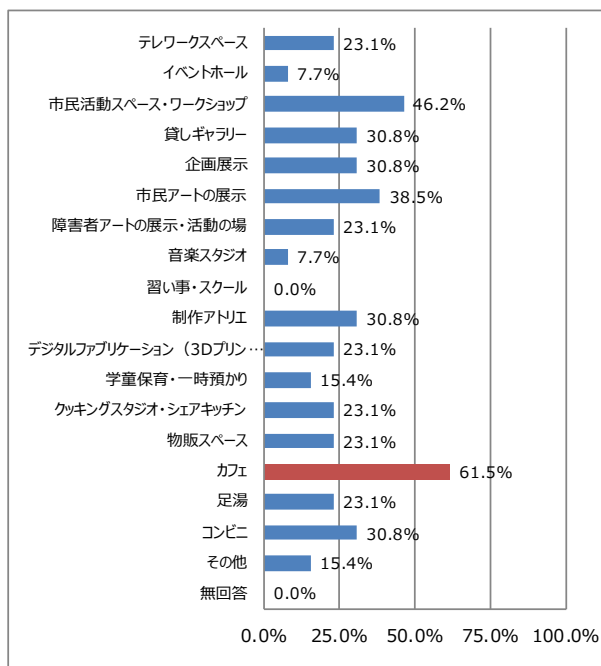
- ・期待は大きい。また来たくなるしばりのない、生活文化レベルを感じる場所でありたい。
- ・くつろげる空間、明るい空間、防災機能+災害時対応可能な拠点施設(災害時は対策本部会議が行える大会議室機能)
- ・静かに本を読むことができるスペースというのは絶対であってほしいです。24時間行ける場所(できれば)、利用する世代別、目的別だと良いと思います。逃げ場のほしい人のいける場所になってほしい。

・「知識を得る、知的好奇心を満たす」がもっとも多く、「個人では利用できない書籍やデータベース」「フリーWiFiネットワーク」「障書がある人もない人も誰でも利用できる場」が6割を占めた

・「郷土資料や地域の情報にアクセスできる」「子どもの教育の場」「目的なく立ち寄れる場、サードプレイス」も過半を超え、保護者世代では子どもや家族と行く場としてのニーズが高い

4. 図書館にどのような機能があれば利用したいですか？（複数回答可）

項目	回答数	%
テレワークスペース	3	23.1%
イベントホール	1	7.7%
市民活動スペース・ワークショップ	6	46.2%
貸しギャラリー	4	30.8%
企画展示	4	30.8%
市民アートの展示	5	38.5%
障害者アートの展示・活動の場	3	23.1%
音楽スタジオ	1	7.7%
習い事・スクール	0	0.0%
制作アトリエ	4	30.8%
デジタルファブ리케이션（3Dプリンターなど）	3	23.1%
学童保育・一時預かり	2	15.4%
クッキングスタジオ・シェアキッチン	3	23.1%
物販スペース	3	23.1%
カフェ	8	61.5%
足湯	3	23.1%
コンビニ	4	30.8%
その他	2	15.4%
無回答	0	0.0%
回答者数	13	



<その他>

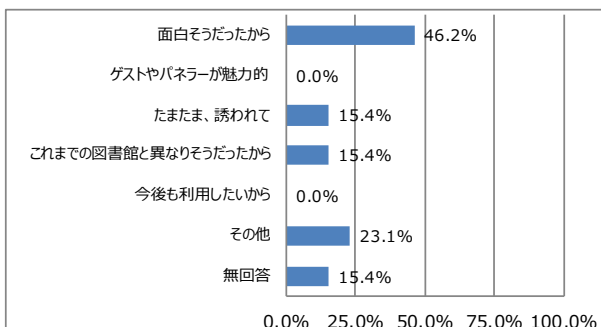
- ・図書館の蔵書や情報を得たら、それを体験的に学んだり、似た関心を持つ人と話ができると、個から社会的な知へと広がっていくと思うから
- ・短時間、打ち合わせのできる場所（テーブルと椅子）

・「カフェ」が6割以上を占めた。

・その他の機能へのニーズは分散的だが、「市民活動スペース・ワークショップ」「市民アートの展示」が比較的高い。

5. 今回のオープンプラットフォーム会議に参加した理由はなんですか？（複数回答可）

項目	回答数	%
面白そうだったから	6	46.2%
ゲストやパネラーが魅力的	0	0.0%
たまたま、誘われて	2	15.4%
これまでの図書館と異なりそうだったから	2	15.4%
今後も利用したいから	0	0.0%
その他	3	23.1%
無回答	2	15.4%
回答者数	13	115.4%



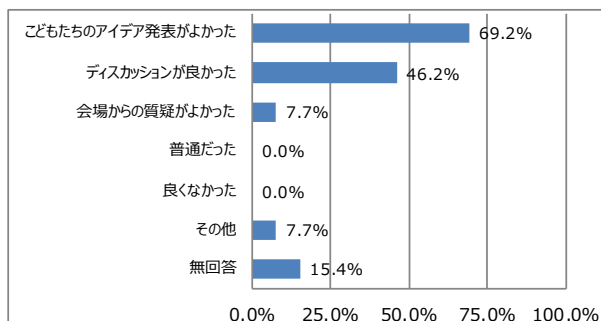
<その他>

- ・司書について勉強しているので、授業以外での学びを広げようと思ったから
- ・子どもが子ども司書で参加したから
- ・利用しやすい空間、気安い、個々の発想や想像が膨らんでいく、喜びに変わる空間であってほしい。

・「面白そうだったから」が4割を占めた。

6. 今回のオープンプラットフォーム会議はいかがでしたか？（複数回答可）

項目	回答数	%
こどもたちのアイデア発表がよかった	9	69.2%
ディスカッションが良かった	6	46.2%
会場からの質疑がよかった	1	7.7%
普通だった	0	0.0%
良くなかった	0	0.0%
その他	1	7.7%
無回答	2	15.4%
回答者数	13	



<その他>

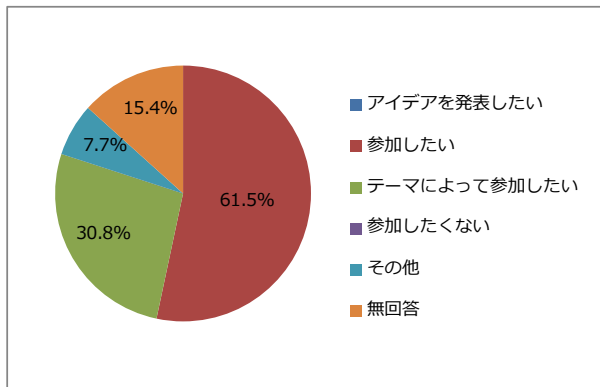
- ・子どもたちの発表が素晴らしかったと思います。午前中の様子をもう少し紹介してほしい。子どもたちのプレゼン資料がペーパーでよかった。わかりやすかった。意見を求められても言いにくい。（午前中の様子がわかってる人はよいが、午後から参加の人はなかなかかわからないと思う。）

・「こどもたちのアイデア発表がよかった」が7割を占めた

・こどもたちの発想で、ワクワクする図書館のイメージが参加した大人にも伝わったと考えられる

7. 今後もオープンプラットフォーム会議に参加したいですか？

項目	回答数	%
アイデアを発表したい	0	0.0%
参加したい	8	61.5%
テーマによって参加したい	4	30.8%
参加したくない	0	0.0%
その他	1	7.7%
無回答	2	15.4%
回答者数	13	



<その他>

・子どもたちのアイデアや想いが一番です

・「参加したい」が6割を超えた

・これを機に、図書館整備への関心や参加意識が高まったと考えられる

8. その他、新図書館整備事業やオープンプラットフォーム会議に対するご意見等、ご自由にご記入ください。

・本を借りたり読んだりするだけでなく、ワクワクドキドキ癒やしの場であったり、色々な顔を持つ場所になりそうです。子どもたちが素晴らしいです。

・とても勉強になりました。発表していた生徒さんたちの発想が具体的で夢があってとてもよかったですし、おもしろかったです。他の図書館の話を知ったり、図書館の仕組みについて勉強していますが、それを思い出させるような話があったり、授業で聞いていたことも考えたこともない考えも聞くことができました。この会議に参加できてよかったです。ありがとうございました。

・色々な要素、いろんなジャンル（マンガの充実など）の方を扱う場所になってほしい。

・今日の子どもの意見の中ではチーム3のプレゼンが一番良かったと思う。本を中心に静かに過ごしたい人やおしゃべりしたい人が利用できる部屋にわかれているところが、様々な人が利用できてよい。プラネタリウム、試せて買える文房具、本の中の食べ物のプレゼンも良かった。足湯もよいけど、本と同じところはちょっとやめてほしいかなと思います。

・大分県産の木の香りがする緑溢れた図書館にしてほしいです。

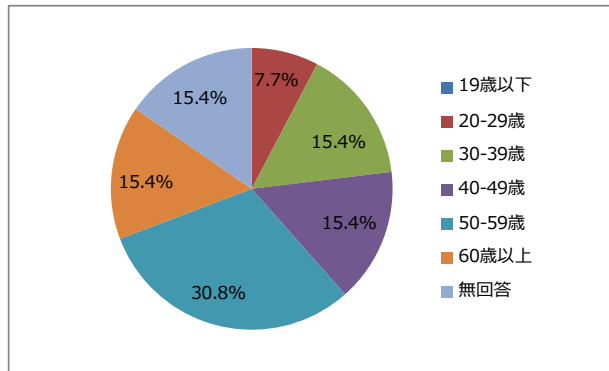
・高校生などの意見もほしい。図書館については多くの女性が興味があること。参加者が女性が多いことがわかる。小中学生も女性がほとんど。図書館に若い男子や男性の意見もほしいです。本好きではない男子からも。

・地元別府を知るために、地録映画や歴史の事実を知る映像を集めている場所

9. あなたの年齢・性別・居住地を教えてください。(該当項目の1つに☑)

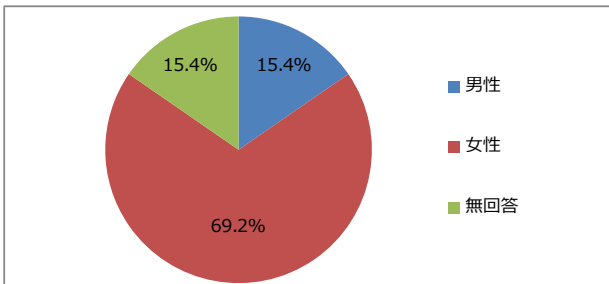
年齢

項目	回答数	%
19歳以下	0	0.0%
20-29歳	1	7.7%
30-39歳	2	15.4%
40-49歳	2	15.4%
50-59歳	4	30.8%
60歳以上	2	15.4%
無回答	2	15.4%
小計	13	100.0%



性別

項目	回答数	%
男性	2	15.4%
女性	9	69.2%
無回答	2	15.4%
小計	13	100.0%



住所

項目	回答数	%
別府市内	9	69.2%
大分市	2	15.4%
無回答	2	15.4%
小計	13	100.0%

